# 南丹市環境基本計画

(地球温暖化対策実行計画(区域施策編)含む)

---- 概 要 版 ----

「南丹市環境基本計画」とは、南丹市の環境を保全するための取り組みを、総合的かつ計画的に推進するために策定するものです。本計画には、地球温暖化防止に向けた取り組み(地球温暖化対策実行計画)もあわせて示しています。

計画の中では、南丹市が平成 32 年度 に目指す環境未来像を、

自然と人が結びあう

"いきいき"南丹市

と定め、その実現に向けて市民・事業者・ 市がどのような取り組みを進めるかを示 しています。

# 計画期間

平成29年度~平成32年度

平成29年4月

南丹市

# 生活環境

# 基本目標

基本目標

# 環境を慈しむ心を育み、自ら考え、行動し、協力し合います

- 環境教育・環境学習・体験活動を推進します
- 環境に関する情報を収集、提供し、意識向上を促します
- 環境保全活動を担う人材や団体の育成・支援を推進します
- 環境活動のための協働体制づくりを推進します

# 私たちにできること

- ・ 学習会や市民講座、地域の自然観察会などの体験活動に積極的に参加しましょう。
- 環境に関する情報に関心を持ち、理解を深め行動するように努めましょう。
- ・地域や環境関連団体の活動に参加・協力し、市内の活動を活性化させましょう。
- ・様々な活動主体と積極的につながりを持ち、協働して環境活動を行いましょう。









基本目標
2

# 思いやりを大切にし、みんなが快適に暮らせるまちを創ります

- 国や府と連携して、公害のない健康に暮らせる環境を維持します
- ごみのポイ捨て・不法投棄をなくします
- 心が安らぐ快適空間を創出します

# 私たちにできること

- ・騒音、悪臭など、事業活動に伴う環境への負荷をできるだけ軽減するよう努めるとと もに、事業活動に伴う排水の適正な処理、燃料や化学物質などの適正な使用や管理を 徹底しましょう。
- 過剰なサービスの見直しや製品の長寿命化を進めるなど、廃棄物の 発生防止に取り組むことで、不法投棄の抑制に努めましょう。
- ・家庭での緑づくりや、事業所内の緑地の確保・緑化に努めましょう。

基本目標

- 山林・川・里の自然環境を保全します
- 生物多様性を保全します
- 伝統ある歴史・文化を伝承します
- 美しい景観を保全します
- 地域資源を活かした産業・観光を振興します

## 私たちにできること

- ・地域で行われる環境保全活動に積極的に参加・協力しましょう。
- 生物多様性の意義や重要性を理解し、地域での生物多様性の保全につながる活動に参 加するとともに、日常生活の中で、生物多様性保全を意識した行動に努めましょう。
- 地域の歴史や文化に関心を持ち、その保存・継承に努めましょう。また、それらを活 かした地域づくりなどに積極的に参加しましょう。
- 自然や農村、まちなみ景観の保全に努めましょう。また、それらを 活かした地域づくりなどに積極的に参加しましょう。
- 自然環境や歴史資源、特産物など、地域特有の資源を用いて来訪者 へのPRを行い、産業、観光の振興に努めましょう。









# 水やものを有効活用し、環境への負荷が少ないまちを創ります

4

源

循

環

- 下流域と連携した流域全体の水環境保全を推進します
- 3 Rを推進します
- 適正なごみ処理体制の整備を推進します
- 農林水産物の地産地消を推進します

### 私たちにできること

- ・ 節水や雨水利用など、水資源の有効利用に努めましょう。
- •「不要なものは買わない」「包装紙は断る」など、日常生活の中で3R(排出削減(リ デュース)、再使用(リユース)、再生使用(リサイクル))に積極的に取り組み、ごみ 減量化、資源の有効利用に貢献しましょう。
- ・廃棄物減量化・資源化計画などの策定により、事業系ごみの減量化・ 資源化や適正処理に努めましょう。
- ・ 地元産物の購入・使用に努めましょう。

基本目標

# 基本目標 5

# 日々の生活や行動を見直し、

# 地球の未来を大切にするまちを創ります

- 資源やエネルギーの有効活用を推進します
- エネルギーの効率的利用を推進します
- 地球温暖化対策に向けた行動を促します

# 私たちにできること

- 資源を有効活用した液肥・堆肥やバイオディーゼル燃料の利用に努めましょう。また、 太陽光発電や薪・ペレットストーブなど、より温室効果ガス排出の少ないエネルギー の導入や転換に努めましょう。
- ・エネルギーの見える化や省エネ性能の優れた製品・低燃費車の購入、住宅の高断熱化 などにより、くらしの中のエネルギーの効率的利用に努めましょう。
- エアコンの温度設定に気を付けたり、テレビや不要な照明をこまめ に消すといった省エネ行動、移動時に公共交通機関や自転車の利 用、エコドライブなど、環境負荷の少ない行動に努めましょう。









# 111 1111

# ~エコドライブに挑戦しよう~

### ●ふんわりアクセル「e スタート」

車の発進は緩やかに

- ◆1 年間で約 13,040 円節約
- ◆1 年間で二酸化炭素を 194.0 kg削減

### ●早めのアクセルオフ

早めにアクセルから足を離してエンジンブレーキで減速

- ◆1 年間で約 2,820 円節約
- ◆1 年間で二酸化炭素を 42.0 kg削減

### ●アイドリングストップ

信号待ち、停車時はエンジン停止

- ◆1 年間で約 2.700 円節約
- ◆1 年間で二酸化炭素を 40.2 kg削減

# ふんわリアクセル「e スタート」 最初の5秒で時速20キロが目安!

少し緩やかに発進すると11%程度 燃費が向上します。



000 0000

# 加速度の少ない運転

速度にムラのある走り方をすると 加速度の機会も多くなり、その分 市街地で2%程度、郊外で6%程度 燃費が悪化します。



車間距離は 余裕をもって





早めのアクセルオフ エンジンブレーキを使うと、 燃料の供給が停止され 2%程度燃費が改善されます。

アクセルから足を離して エンジンブレーキで減速…

エコドライブのすすめ

出典:「家庭の省エネ徹底ガイド パンフレット」 (資源エネルギー庁、2015年3月)

# 重点プロジェクト

重点

# なんたん環境の輪づくりプロジェクト

環境保全活動を担う人材育成と様々な主体による取り組みの連携、取り組みの広域的な展開を図ります

- ●環境情報の輪の構築
- ●市民・事業者・市の参画体制の構築
- ●「我」から「輪」へ環境保全活動の取組普及の推進

なんたん 環境の 輪の構築

環境保全活動 の取組普及

- 個人の意識啓発
- ・地域の取り組みを市内へ普及

体制の構築

・市民、事業者、市 の参画体制の構築 環境情報の輪の構築

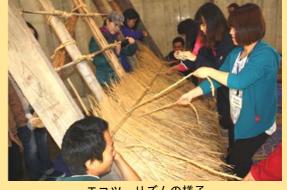
重点

2

# 活かし広げるなんたんの宝づくりプロジェクト

地域の自然や歴史・文化、保全活動を地域内外に広げる人材の育成、生物多様性保全 に向けた取り組みの普及啓発を図ります

- ●プロジェクト実施に向けた内容の検討と体制構築
- ●ボランティアガイドの育成・活用推進
- ●ツーリズムの推進
- ●学校と連携した環境学習やインターンシップなどの 推進



エコツーリズムの様子 (かやぶき職人体験)

# 重点

# バイオマスなんたんづくりプロジェクト

環境にやさしく災害に強い循環型社会の構築、農林業や地域づくりとの連携による 地域活性化を図ります

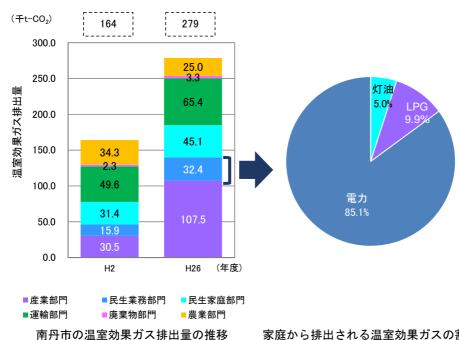
- ●木質バイオマスの有効活用推進
- ●バイオディーゼル燃料(BDF)の利用推進
- ●バイオガス発電に伴う副産物の利用推進
- ●園部、八木地域におけるバイオマス資源化施設を利用した資源の複合利用の推進
- ●農林業や地域づくりの連携推進



堆肥散布車

# 地球温暖化対策実行計画 (区域施策編)

# 南丹市が排出している温室効果ガスの量



- 平成 26 年度の温室 効果ガス排出量は 279 千t となってお り、平成2年度から 115 千 t-CO<sub>2</sub> 增加 しています。
- 家庭から排出される 温室効果ガスは、そ のほとんどが電力に 由来するものとなっ ています。
- 家庭から排出される温室効果ガスの割合

# 私たちが削減すべき温室効果ガスの量

目標年度(平成32年度)における温室効果ガス排出量を、 基準年度(平成25年度)比 11% 削減を目指します。



温室効果ガス削減目標のイメージ

- 現状のまま推移する と、目標年度(平成32 年度)の温室効果ガス 排出量は、269千tに なると推計されます。
- 本計画では、月標年度 の温室効果ガス排出 量を基準年度(平成 25 年度) から 11% 削減する目標を掲げ ており、約 19 千 t 削 減をしなければなり ません。
- このうち家庭では、約 2千tを削減する目標 を掲げています。



# 家庭でできるエコ行動

### ●冷房の使用時間

冷房の使用時間を1日1時間短縮する

- ◆1 年間で約510 円節約
- ◆1 年間で二酸化炭素を 10.7 kg削減

### ●暖房の使用時間

暖房の使用時間を1日1時間短縮する

- ◆1 年間で約 1,100 円節約
- ◆1 年間で二酸化炭素を 23.2 kg削減

### ●石油ファンヒーターの使用時間

石油ファンヒーターの使用時間を 1 日1時間 短縮する

- ◆1 年間で約 1.700 円節約
- ◆1 年間で二酸化炭素を 41.8 kg削減

### ●電気カーペットの設定温度

電気カーペットの設定温度を「強」⇒「中」へ

- ◆1 年間で約5,020 円節約
- ◆1 年間で二酸化炭素を 106.0 kg削減

### ●テレビをつける時間

テレビをつける時間を1日1時間短縮する

- ◆1 年間で約 450 円節約
- ◆1 年間で二酸化炭素を 9.6 kg削減



### ●冷蔵庫の管理

冷蔵庫にものを詰め込みすぎない

- ◆1 年間で約 1,180 円節約
- ◆1 年間で二酸化炭素を 25.0 kg削減

### ●野菜の下ごしらえ

根菜の下ごしらえにガスコンロではなく電子 レンジを活用する

- ◆1 年間で約 1,030 円節約
- ◆1 年間で二酸化炭素を 9.1 kg削減

## ●入浴方法

入浴は間隔をあけずにする

- ◆1 年間で約6.530 円節約
- ◆1 年間で二酸化炭素を87.0 kg削減

### ●洗濯方法

洗濯物はまとめ洗いをする

- ◆1 年間で約3,980 円節約
- ◆1 年間で二酸化炭素を 3.4 kg削減

### ●家電製品の管理

不要な家電製品は主電源を切る

- ◆1 年間で約3,024 円節約
- ◆1 年間で二酸化炭素を 63.8 kg削減

出典:「家庭の省エネ徹底ガイド パンフレット」 (資源エネルギー庁、2015 年 3 月)

### その他

- ●省エネナビや HEMS、環境家計簿などを利用してエネルギーの見える化を進めましょう。
- ●家電などの買い替えや新規購入の際は、省エネ性能の優れた製品の購入に努めましょう。
- ●新築や改築の際は、住宅の断熱性、通気性などに配慮した設計の導入に努めましょう。
- ●太陽光発電や薪・ペレットストーブなどの再生可能エネルギーや、コージェネレーションシステム、ヒートポンプ技術などエネルギー効率の高い設備の導入に努めましょう。
- ●グリーンカーテンや庭の草木を育てたり生 垣を設置するなど、敷地内の緑化に取り組み ましょう。

- ●エコドライブに取り組みましょう。
- ●外出時はなるべく公共交通機関の利用に努めましょう。
- ●自動車の買い替えの際は、低燃費型の自動車 を選択するようにしましょう。
- ●買いすぎなど不要品の購入を控え、詰め替え 用商品を選択する、マイバッグを持参しレジ 袋を断るなどして、ごみの減量化に取り組み ましょう。
- ●料理の作りすぎや食べ残しを減らしましょう。
- ●ごみの分別を徹底しましょう。

# 南丹市の環境を保全するための支援制度等の紹介

補助・支援	概 <b>要</b>	担 当 課
南丹市市民提案型まちづくり活 動支援交付金	市民団体のまちづくり活動に対し支援を行うもので、自由なテーマで提案・実施いただく自由提案型事業と、市があらかじめ設定したテーマに基づき提案・実施いただく課題設定型事業の2つがあります。	地域振興課 Tel:68-0019
南丹市住宅用太陽光発電システ ム設置事業費補助金	太陽光発電設備と蓄電設備を同時に設置した市民を対象に、設置に係る費用の補助を行っています。	市民環境課 [EL: 68-0005]
生ごみ処理機の購入補助	生ごみ堆肥化容器、生ごみ堆肥化処理機 (家庭用電気製品など)の購入者を対象 に、購入費用の補助を行っています。	市民環境課 [L]: 68-0005
薪ストーブ及び木質ペレット購 入助成	新ストーブ、木質ペレットストーブの購入者(市民・事業者)を対象に、購入費用の補助を行っています。	市民環境課 [L]: 68-0005
土づくり事業	市内で生産された堆肥・液肥などの利用 農業者を対象に、補助を行っています。	農政課 Tel: 68-0060
環境保全型農業直接支払交付金 (農林水産省)	農業者のみの活動団体などを対象に、化学肥料・化学合成農薬を京都府の慣行レベルから5割以上低減する取り組みと合わせて行う緑肥の作付けや堆肥の施用などの支援を行っています。	農政課 ILI: 68-0060
多面的機能支払交付金 (農林水産省)	農業者のみの活動団体及び農業者及び 地域住民団体などで構成する活動組織を 対象に、農地法面の草刈りや水路の泥上 げ、ビオトープづくりなど共同活動に対す る支援を行っています。	農政課 Tel: 68-0060
耕作放棄地解消事業	農業者又は農業者の組織する団体を対象に、荒廃農地を再生し、営農活動(保全を含む)を行っていくために必要な整備費用などの助成を行っています。	農政課 Tel: 68-0060
間伐材出材奨励事業	間伐材の出材に係る費用の助成を行っ ています。	農林整備課 Tel: 68-0012
南丹市管理道路・河川等清掃経 費補助金	構成員 5 人以上の団体を対象に、南丹市管理の道路や河川、公園などの清掃活動に係る費用の補助を行っています。	道路河川課 Tel: 68-0051
南丹市かやぶき屋根保存事業補 助金	指定地区に現存するかやぶき屋根の全部又は一部葺き替えに要する費用の補助を行っています。	社会教育課 Tel: 68-0057

※紹介内容は平成29年1月現在の状況です。詳細な内容については、担当課へお問い合わせください。

